金沢区心部まちづくり検討基礎調査業務 質問回答

質問項目		回答
1	業務説明資料 p.1 「金沢区総合庁舎周辺には、国家公務員住宅をはじめとした大規模な土地が存在しています。」とあり、それら大規模な土地の利用転換を想定した必要な基礎調査を実施する業務と理解いたしますが、想定対象エリアの設定はされておりますでしょうか。具体的には、国家公務員住宅に隣接する市立八景小学校や姫ノ島公園も検討対象エリアに含む考えがあるかどうかをお聞かせください。また、京急サニーマート等民間施設の再整備の可能性等のうわさもお聞きしておりますが、対象地は公共地のみを対象とするという考え方でよろしいかどうかをお聞かせください。	本業務で対象としている「金沢区心部」の範囲は、業務説明資料3ページにある図の、グレーの網掛のない範囲です。（「横浜市都市計画マスタープラン金沢区プラン『金沢区まちづくり方針』改定素案（平成29年1月）」の40ページを参照してください。） 土地利用転換を踏まえた検討については、大規模な土地が存在していることや機能の集積という観点から金沢区総合庁舎周辺を想定していますが、八景小学校、姫ノ島公園については現段階では利用転換は想定していません。また、公共地以外にも再整備の可能性が考えられる土地については、所有者等の協力を仰ぎながら一体的に検討を行いたいと考えています。
2	業務説明資料 p.1 現状、国家公務員住宅には居住者がいらっしゃいますが、今後の閉鎖予定あるいは居住停止期間を設ける等の予定の有無について、お聞かせください。	平成23年に財務省が公表した国家公務員宿舎の削減計画の中で、金沢区心部のエリア内の一部の宿舎の廃止が決定していることを把握しています。それ以外の宿舎の今後の予定については把握していませんが、金沢区心部まちづくりの検討を進める中で、国と適宜情報交換を行いたいと考えています。
3	業務説明資料 p.1 過年度に、対象とする国家公務員住宅用地の土地利用転換検討の有無等、検討経緯があるかどうかをお聞かせください。	過年度に、国家公務員住宅を含めた具体的な土地について利用転換を含めた検討を行った経過はありません。
4	業務説明資料 p.1 提案書作成資料 p.1 類似事例の行政視察について、事例対象地は、国内であれば地域を限定しないという考え方でよろしいかどうかをお聞かせください。	行政視察の事例対象地は、国内であれば特に地域は限定しません。
5	業務説明資料 p.2 5(1)を9月まで、(2)を12月頃までとしている理由はなぜでしょうか？ 特に事例調査は、ある程度現況分析を行った後に事例を収集することも考えられますが、スケジュールの自由度はどの程度あるのでしょうか。	5(1)については、調査後の行政視察を想定して、(2)については、調査後に行う「(3) 課題の整理」の検討期間を踏まえて、それぞれ目安として設定しています。より、効果的な調査スケジュールがあればご提案ください。